

第9期 (2022年度)

ジャーナリズム公開講座(全13回) 第12回

開催日時 2月16日(木) 18:30~20:30

 オンライン配信(Zoomウェビナー)

神父射殺事件取材して 宗教・ジャーナリズムを考える

戦争中に平和を求めた戸田帯刀神父は1945年8月18日に射殺された。犯人は自首したが教会は事件を封印した。今に至る公権力と宗教の関係およびその報道を考える。



【講師略歴】1941年北海道釧路市生まれ。65年早稲田大学政治経済学部卒、毎日新聞社入社。水戸支局を経て経済部、政治部記者として、エネルギー分野を中心に高度成長期から第一次石油ショック後まで日本経済取材した。85年甲府支局長。在任中、1945年の戸田帯刀神父射殺事件を知る。91年から経済部長、広告局長、役員待遇中部本社代表。2001年同社退社。(株)ChannelJ常務などを経て『封印された殉教(上・下)』を執筆、18年にフリープレスから出版。他の著書に『茨城の明治百年』(毎日新聞社、共著)、『当世物価百態』(同)。

講師: **佐々木宏人** 元毎日新聞中部本社代表・
東京本社経済部長

参加無料 要事前申込(先着200名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>
または二次元コードから **2月15日(水)**までに
ウェビナー登録をしてください。
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp(担当:西)